

週報みえぎよれん

★浜に身近な話題をお届けする関係者向けミニ情報誌★

編集・発行

JF 三重漁連指導部

TEL:059-228-1205

FAX:059-225-4511

本紙は三重漁連ホームページ (<http://www.miegyoren.or.jp/>) での閲覧を推奨します (PDF ファイル)。

2021年度三重県黒のり漁期前研修会 -8月3日(火) 松阪市・華王殿-

8月3日(火) 松阪市・華王殿にて、三重漁連と三重県黒のり養殖研究会が2021年度三重県黒のり漁期前研修会を開催しました。

今年度も昨年に引き続き、参集範囲を県内生産者に限定し、人数制限を設ける等、新型コロナウイルス感染防止を徹底し、桑名から鳥羽までの生産者および漁協職員、県・市町担当者等、関係者ら約60名が参加しました。

午前の部では、三重漁連購販事業部の海藻課より、「昨漁期の養殖概況等について」、指導部より「今漁期の推進について」、三重県鈴鹿水産研究室の岩出将英氏より「昨漁期の問題点と今後の対応について」、(株)兼宗 代表取締役社長 武士垣外猛氏より「海苔業界の市況について」の講演が行われました。

午後からは、鳥羽商船高等専門学校教授 江崎修央氏より「IoT 海洋モニタリングシステムの海苔養殖への適用」、京都大学 名誉教授 藤原建紀氏より「貧栄養化が海の生物生産に与える影響」についての講演が行われ、参加者は熱心に耳を傾けていました。

また、会場外では「うみログ」開発者である株式会社 ISE による観測機展示

が行われました。



第43回三重県海の子作品展 絵画募集中

「第43回三重県海の子作品展」の募集が始まりました。“海を愛し、漁業に対する理解と認識を高めるとともに、漁業後継者の育成強化を図ること”を目的として毎年実施している同作品展は、県下沿海市町の小中学校を対象に募集を行い、審査の上、各賞を選定します。上位入賞作品については、全国展へ推薦され、入賞作品は三重漁連のホームページにて公開予定です。応募の締め切りは9月17日(金)まで。実施要領・応募要領につきましては、「三重漁連」のホームページに掲載しております。

本文の無断転載・転用等は固くお断りします。